



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

KAWAKAMI SMART PROJECT

田中 淳一 (たなか じゅんいち)

一般社団法人ローカルソリューションズ 代表理事



○ 登録者情報

所在地

東京都港区

略歴

<現任>

- ① (一社)ローカルソリューションズ 代表理事
- ② 内閣府 地域活性化伝道師
- ③ 総務省 地域情報化アドバイザー
- ④ 内閣官房 シェアリングエコノミー伝道師
- ⑤ 長野県川上村 地方創生アドバイザー
- ⑥ 経済産業省 IoT/AI時代に対応した地域課題解決のための検討会議 構成員
- ⑦ 東京都 結婚支援事業「 TOKYOふたりSTORY 」監修
- ⑧ (特非)スーパーダディ協会 理事
- ⑨ (株)コークッキング 社外取締役
- ⑩ (株)マッチングエージェント 顧問
- ⑪ (株)フルスピード 顧問
- ⑫ (株)トリックデザイン 顧問

<主な実績等>

- ⑬ アジアデジタルアート大賞2003 入選
- ⑭ (国研)宇宙航空研究開発機構 宇宙オープラボ コーディネータ
- ⑮ (株)ユーグレナ 取締役
- ⑯ (社)全国鉄道広告振興協会 技術開発委員・調査研究委員
- ⑰ 佐賀県・神奈川県・鳥取県・富山県 AKB48「恋するフォーチュンクッキー」パロディ動画
- ⑱ 三重県 結婚ポジティブキャンペーン「#思いやりアクション」
- ⑲ 長野県川上村 結婚環境向上推進事業「KAWAKAMI SMART PROJECT」
- ⑳ 長野県川上村 川上村IoT推進ラボ 総合プロデューサー

〇 KAWAKAMI SMART PROJECT

取組の内容

人口4,000人弱と小さな村ながら、レタス生産日本一と、豊かな農業を営む川上村。しかし、人口は減り続け、村の男性の非婚率も年々高くなっています。その原因の一つとして、女性を取り巻く社会規範(役割の固定化・自由度の無さ等)がありました。

2015年には、「女性が暮らしやすい村」をスローガンに、「KAWAKAMI SMART PROJECT」を始動。「KAWAKAMI SMART PROJECT」は、より暮らしやすい村となるため、さまざまな企業や人と協力してあたらしいコトやモノを積極的に取り入れ、文化・制度・インフラのスマート化を促進していくプロジェクトです。

- ① クラウドソーシングやデジタル教育等を含んだ事業育成スキームの本格稼働による「働く機会の創造」
- ② 世代を超えて、老いも若きも助け合えるシェアリングエコノミーシステムの提供による「働く時間の創造」
- ③ スマートアグリや自動運転の充実によって生み出される「既存産業の革新」
- ④ 外部企業や自治体と協力し、スマートテクノロジーなど新しい領域の事業に取り組んでいく「新規産業の誘致」
- ⑤ Wi-Fi などネットインフラの整備や、シェアハウス、シェアオフィス等の充実による「移住環境の整備」



実績

- ① クラウドソーシングやデジタル教育等を含んだ事業育成スキームの本格稼働による「働く機会の創造」
⇒ アイデアコンテストを3回開催し、オリジナル商品や女性を応援するチームなど、多岐に渡る新しい活動が芽生えました。
- ② 世代を超えて、老いも若きも助け合えるシェアリングエコノミーシステムの提供による「働く時間の創造」
⇒ 独自のシェアエコシステム「MAKETIME!」を開発し、実証実験を実施。現在は近隣の自治体と共に広域のシェアエコ実装を検討しています。
- ③ スマートアグリや自動運転の充実によって生み出される「既存産業の革新」
⇒ 「川上村IoT推進ラボ」を設立し、スマートアグリのデータ収集を継続しています。
- ④ 外部企業や自治体と協力し、スマートテクノロジーなど新しい領域の事業に取り組んでいく「新規産業の誘致」
⇒ 「KAWAKAMI SMART PROJECT」は、これまで15社以上の民間企業・3つの大学機関とコラボしています。
- ⑤ Wi-Fi などネットインフラの整備や、シェアハウス、シェアオフィス等の充実による「移住環境の整備」
⇒ 村全域にWi-Fiを整備しました。

工夫した点や苦勞した点

まず、ビジョンを言葉とアイコンに落とし込み、小さな冊子型のビジョンステートメントを制作し、全戸に配布しました。

その後、事業推進の全てを撮影し、1年間の歩みを動画にまとめて、毎年1回3回配信しました。これらにより、事業コンセプトの理解を促進し、かつ、村民の方々が自分ごととして捉えられるようになりました。



ひとことPR

IoTやAI、そしてシェアリングエコノミーなど、新しいテクノロジーや新しい概念の社会実装には、「ジェンダー視点」が欠かせません。

「ジェンダー視点」を持たなければ、その地域で「今、数が多い、今、チカラを持っている人」(既得権益)に、社会が最適化されてしまい、またとない、この第4次産業革命のチャンスを見失ってしまうこととなり、もう二度と、その地域に女性や若者が新たに居住することは、ほぼ確実に無くなってしまいます。

「人口問題」と、「ジェンダー問題」は、「イコール」であるということ、そして、新しいテクノロジーや新しい概念は、それらの課題を解決する手段として極めて有効だという前提で、地域の持続的な発展を目指して取り組んでいきましょう。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
○	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進		11	その他
	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

長野県川上村 KAWAKAMI SMART PROJECT	http://smartpj.jp/
----------------------------------	---

連絡先

メールアドレス	t[アットマーク]locals.or.jp	その他	
---------	-----------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。